

12月3日～9日 障害者週間

就労支援事業所を知っていますか？

障がいや障がいのある人への関心と理解を深め、障がいのある人が社会、経済、文化、そのほかあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、毎年12月3日から9日までを「障害者週間」としています。

障がいのあるなしに関わらず、誰もが地域や職場、学校などで人格や個性を尊重し合い、支え合うことが大切です。

■就労支援事業所とは

私たちが生活していく上で、「仕事」はとても重要です。それは障がいのある方も同じで、「働く」ことは生きるために必要なことです。就労支援事業所は、障がいのある方の「働く」を支援するための福祉サービス事業所で、就労継続支援事業所、就労移行支援事業所、就労定着支援事業所などがあります。

市内の事業所は、就労継続支援事業所と就労移行支援事業所の2種類です。

【就労継続支援事業所】

就労継続支援事業所は、本人の特性により企業などに雇用されることが難しい方に、特性にあった仕事を行ってもらい、知識や能力の向上に必要な訓練などを行う福祉サービスの事業所です。

市内の事業所は次の6つです。

▽ミッキーズ・ハウス（塚部）



野菜の生産、ごみの分別やタイヤ交換などの作業を主に行っています。

▽スマイルセンター（小泉）



藍染めを主に行い、染料の煮出しの工程から製品一つ一つを丁寧に染め上げ製作しています。

▽フレンズ（粟津）



資源物回収作業やノリの加工などを行い、一般就労への移行に向けた支援もしています。

▽ひまわりの家（中村）



弁当作り、ペンの組み立てなどを通じて知識および能力の向上のための訓練を行っています。

▽ひまわりの家2（中村）



パン作り・販売や資源回収などを通じて知識および能力の向上のための訓練を行っています。

▽工房もくもく（黒木）



機織り、紙すき、シルク印刷などで相馬のお土産品を作っています。

【就労移行支援事業所】

就労移行支援事業所は、企業などで働くことを希望する障がいのある方に対して、働くために必要な知識と能力を高める場所です。

市内の事業所は右の1つです。

▽アルファワークス（尾浜）



働くために必要な知識・能力を身につけるためのトレーニングや特性に合った職探しのサポートを行い、就職後の職場で長く働き続けられるようサポートを行っています。

■各事業所の商品を紹介しています

【福祉事業所合同販売会】

障がい福祉サービスや就労支援事業所などの取り組みを広く知ってもらうことを目的に、福祉事業所合同販売会を開催しています。

各事業所の個性あふれる商品の販売だけでなく、就労支援事業所の利用を希望する方向けの相談会も併せて実施するなど、障がいのある方もない方も参加しやすい販売会を目指しています。

興味のある方はぜひ参加ください。



●日時 12月7日（火）、8日（水）12時30分～13時30分

●場所 市役所1階御仕法通り

●参加事業所

▽ミッキーズ・ハウス▽工房もくもく▽スマイルセンター▽ひまわりの家2
▽ハローワーク相馬▽テクノアカデミー浜▽相双障害者就業・生活支援センター▽アルファワークス▽相馬支援学校▽基幹相談支援センター拓

ホームページ
はこちらから



■図書館企画展示「障がいを理解する」



12月1日から30日まで、図書館で「障がいを理解する」をテーマとした図書を展示します。
ぜひこの機会に障がいや障がいのある人について学んでみませんか。

■「共生社会」の実現を目指して

今回の特集では、就労支援事業所を通して障がいのある方の働き方を紹介しました。しかし、障がいの種類や程度は一人一人異なります。また、障がいは目に見えるものや外見では分からないものなど、さまざまな種類があります。

障がいのある方もない方も、お互いに理解し、尊重し、支え合い、ともに暮らしやすい「共生社会」の実現を相馬市で目指しましょう。

●問い合わせ先 健康福祉課（☎ 37-2109）